

テーマ「一人で頑張らず支え合いから始めよう」

私が名古屋の某放送局に入社したのは半世紀程近く前の事です。当時、女性は仕事か結婚か選択の時代でした。他局では女性アナウンサー30才定年説がまことしやかに流れていました。女性は意欲があっても、結婚して子供ができれば仕事を辞めざるを得ませんでした。私も結婚・出産で勤務が難しくなり、4年で退職しフリーになりました。私の場合、時間的に不規則な仕事ですから、保育所だけに頼るわけにいかず、家族はもとより、周りの全ての人の協力を得て仕事を続ける事が出来ました。

今は時代も変わり男女共同参画社会になってきたとはいえ、まだまだ女性にかかる負担は大きく、仕事を続けるのが難しい場合もあるのが現状です。

現在、瑞穂市の広報番組「もくようみずほ785」を担当させていただき、沢山の皆さんにご出演を頂いていますが、子育てをしながら生き生きと仕事を続けていらっしゃる女性は、ほとんどのかたが近くに「家族」という存在がある様な気がします。性別に関係なく仕事の出来る社会になるまでまだまだ道のりは遠く、女性にとって家庭と仕事の両立は大変です。企業や行政のサポートと共に、家族や地域の絆を大切にしながら安心して仕事に邁進出来る社会を作りたいものですね。

武山アナウンスオフィス

たけやま さちこ
武山 幸子さん



「もくようみずほ785」の様子

この記事についてのご意見・ご感想をお待ちしております。

企画財政課

TEL : 058-327-4128 FAX : 058-327-4103

E-mail: kikaku@city.mizuho.lg.jp



瑞穂市マスコットキャラクターかきりん